平成19年度第1回教育技術伝承教室（アンケート集計結果）

H19.7.25

1　期日について

○　よかった。（１０名）
○　始まりを３０分遅らせていただけると助かる。（２名）
○　全員出勤日だったが、校長が快く出張させてくれた。
○　難しい面があると思うので、期日はできる日でいいと思う。

2　研修の内容について

①　発表について

○　高学年児童が恥ずかしがらずに、感情豊かに表現している姿を見て、感銘を受けた。
○　子どもたちを丸ごと抱え込み、共感していく姿勢の中から、子どもたちの自信に満ちた歌声や表情が見られることが実感できた。行事参加のための選曲や知識の切り売り的な練習に留まっている自分の取組を反省した。生きる力をつけるための真の教育を教えていただきました。
○　本当に懐かしい歌声に感動しました。歌を歌うこと、声を出すことは心が豊かになり、人生が豊かになることへつながっていくことだと思います。（教職１５年になりますが、まだあのような指導はできません。先生のすばらしさを改めて感じました。）
○　ビデオを見ているだけで、その学級・児童の成長がよく分かりました。子どもの表情（真剣さ）が印象的でした。
○　合唱を通した学級経営の実際を見聞きさせていただいて、自分が子どものときを含めて、こんなクラスは初めて見ました。小学生でここまでやれるのかと正直びっくりしました。ここまで児童が一つのことに集中して、合唱にとどまらず、生活面や心身面で成長できるのを初めて見させていただいたことに本当に感謝します。貴重な研修をありがとうございました。中学生もがんばらねばと感じます。
○　どの合唱も素晴らしく、心に沁みました。「かたくりの花」の最後に涙が出ました。素晴らしい実践を重ねられて、今の校長先生がおられるのだなあと思いました。素晴らしい発表をありがとうございました。
○　児童一人一人が堂々としていて素晴らしかった。文集の表現からも、合唱や表現が児童にとって、とても魅力的で心に残るものだったということが伝わった。記録に残されていたので、私たちも実際の発表を聞いて共有できてよかったです。
○　中学校でも、２学期の文化祭で合唱祭が行われます。学級の男子のほとんどが歌うことを苦手としていて、これからどう指導していこうかと考えていたところでした。歌のことはあまり詳しくないのですが、松井先生のような情熱を伝えることの大切さを改めて感じることができました。
○　子どもたち一人一人が自信をもって歌う姿に感動しました。合唱指導の在り方を考えさせられました。
○　合唱は、クラスの団結を高めるためにとても良いとは思っていましたが、あれ程のものは驚きました。今後の目標にしたいです。
○　中学校でも文化祭で合唱祭があるので、学級担任には合唱指導がついてきます。今日、松井先生の実践を知り、中学生には、さらに素晴らしい合唱が可能なはずなのにと少し恥ずかしく感じました。
○　学力向上のための研修が続く中、今日の研修は、自分が教師になりたいと思った原点に帰ることのできる研修でした。元気が出ました。レジュメの５・６・８あたりの話を詳しく教えていただきたかったです。
○　私自身、合唱をしてきたので歌いたくなりました。１年ごとの心の深まりが感じられました。今、１年

生担任なので、とにかく楽しく歌わせています。高学年のときにぜひ歌わせてみたいと思います。心を育てる合唱指導、感動しました。ありがとうございました。

○　子どもたちが20年前より幼稚になってきている感じがしますが、今回の話で、特にそれを感じました。

○　すばらしい歌声と生き生きとした児童の姿は、指導あってこそ。あらためて校長先生のすばらしさを感じました。

② 講話について

○　１年生における実践だったが、高学年の指導にも大変役立つ内容だった。

○　国語の総合的な力は作文力に表れるというのは同感です。１学期は何かと慌しく、作文をあまり書くことができませんでした。１年生の作文力にびっくりさせられました。計画的に取り組みたいと思います。

○　１年生の担任をしていながらいつも疑問に思っていたことが解決できたと思いました。細やかな指導の積み重ねを自分なりに実践していきたいと思いました。できたら第２弾も受けさせていただきたい程です。

○　学年が上がるにつれて、基礎・基本の指導を十分行わないまま応用に入ってしまうことがあった。１年生の指導を思い出し、一つ一つ丁寧に指導していこうと思いました。ありがとうございました。

○　小学１年生に対する実践の紹介でも、十分に中学生に通じる内容で、とても勉強になりました。特に日頃、生徒の授業中の姿勢については本校でも課題の一つとして挙げている項目なだけに、大変参考になりました。何から指導していけばよいのか丁寧に指導していただいて、今後大いに活用できると感じます。

○　鉛筆の持ち方、姿勢についてのご指導に反省させられました。読み方。書き方についても参考になることが多く、とても勉強になりました。

○　実践を交えながらのお話で、とても分かりやすく、勉強になることが多かった。１年生の国語ということで、学習に対する本当に基礎的なことを改めて確認する機会になりました。基礎を振り返って、２学期からも丁寧に指導していきたい。

○　英語を教えていますが、英語は中学生になって初めて書く活動が出てくるので、私も視写や音読を徹底してさせているところです。共通するところがたくさんあり、参考になりました。中学生も短い日記を毎日書いていますが、ごはん（事実）だけの生徒がとても多いです。少しずつ改善していきたいです。

○　全ての教科の基本が国語だということ、実感しています。また姿勢の悪さ、鉛筆の持ち方のおかしさなども感じています。入門期の、楽しみながら身に付けさせる指導が大切だということを改めて感じました。

○　鉛筆の持ち方や日記指導などとても分かりやすかったです。中学校でもできていない生徒がいるので、是非活用していきたいです。

○　姿勢については、中学生でもとても気になります。書き方もそうですが、食べ方もおかしい生徒が多いのが実態です。鉛筆体操などできることから始めたいと思います。また、視写は中学生にもとても有効です。私は社会科ですが、視写の課題をよく出します。

○　まさに、“技”を教えていただき、早く授業がしたくなりました。４・６年の担任ですが、音読・視写をしっかりさせていきたいと思います。複式指導をしていますので、全文視写をしたノートは大変役に立ちそうです。

○　とても勉強になりました。１年生担任として、２学期から実践していきたいことが出てきて、夏休み中にその準備をしていきたいと思います。学校に持ち帰り、広げていきたいと思います。

○　姿勢のビデオがあったら是非お借りしたいです。それにしても、１年生であれだけ書けるのがすごいと思います。

○　とても具体的な内容で、たくさんのおみやげをいただいたのに、お礼のことばしか伝えられません。実践できることをしていきたいと思います。ありがとうございました。

3　その他

○　今回の教室で、「壁を打ち破る」教育の必要性を感じた。「できないだろうからさせない」ではなく、「必ずできるからさせてみる」意識が教師に必要なことであると感じた。

○　ベテランの先生方から教えていただくことが一番身になる研修です。どうもありがとうございました。

○　数々の実践、学級通信、録音、録画、すばらしいものに触れることができました。参加させていただきありがとうございました。

○　中学校にいると、小学校の研修に接する機会はそうないのですが、今回のようにベテランの先生方の講話を聞いていただく機会を設けていただいたことで、基礎・基本をいかに伝えるかの大切さを改めて学びました。様々な指導技術も大変参考になりました。貴重な研修を設けていただきありがとうございました。

○　松井校長先生、末藤先生、お忙しい中このようにすばらしい研修を企画していただき、本当にありがとうございました。上岩戸小の先生方も暑い中おつかれさまでした。ありがとうございました。

○　暑い中、ありがとうございました。２学期へ向けて、取り組むべきことがいろいろと見えてきました。

○　暑い中、大変ありがとうございました。次の会を楽しみにしています。

○　有意義な会に参加できてよかったです。お誘いありがとうございました。

○　このような研修の機会を与えていただき、ありがとうございました。今後も是非参加したいと思いました。

○　家庭教育と学校教育の線引きが本当はあるといいですね。でも、現状では無理。協力し合える関係を築いていかなければならないのですが、それも難しい世の中になってきつつあります。これからますます厳しい状況になってきますね。がんばりましょう。

○　もっとたくさんの方々に聞いてもらう内容だったので、期日を変えるといいのかと思いましたが、早めに知らせていただいて、各学校の研修を空けてもらえるといいのではないでしょうか。